

Akai Professional®、初のスピーカー内蔵モデルMPC Live IIを発表 – 同時に全MPCにMIDI Multi機能を追加

スタンドアローン、充電式バッテリー、内蔵モニター、CV/Gate接続、MIDI Multi機能 – MPC Live IIは前モデルの名を受け継ぐにふさわしい製品です。

パフォーマー及びプロデューサー向けの音楽機器メーカーAkai Professionalより最新のポータブル・スタンドアローン音楽制作用機材「MPC Live II」と、MPC製品ライン全体に適用されるソフトウェア・アップデート「MPC 2.8」を発表いたします。

MPC Live IIは好評を博した前モデルをベースに、音楽制作を完全にスタンドアローンで行えるようスタジオ・モニター・スピーカーを内蔵しました。旅先でもスタジオでもMPC Live IIがあればインスピレーションを逃しません。

スタンドアローンで音楽制作

MPC XやMPC One同様、MPC Live IIはMPCシリーズの登場以来、数え切れないほどのヒット曲に使用されてきたMPCソフトウェア及びワークフローを搭載した完全なスタンドアローン型の音楽制作機材です。7インチのマルチジェスチャー・タッチスクリーンでビート作成やレコーディングに必要なさまざまな機能に簡単にアクセスが可能です。またMPC Live IIには新たに5つのハードウェア・ボタンが追加され、より編集作業が行ないやすくなりました。ミュート、タイム・コレクト、ミックスなどの機能により、ビートを損なわずトラックの編集や微調整を行なうことができます。

最新のMPCソフトウェア 2.8

MPC Software 2.8でAkai Professionalのスタンドアローン・マルチコア搭載MPCシリーズにMIDI Multi機能が追加されました。MPC Live/MPC Live II/MPC One/MPC Xユーザーに無料で提供される本アップデートにより、MPCは強力なMIDIシーケンサー・スタジオに生まれ変わります。MPCのI/O機能が大幅に強化されるため、クラス準拠のUSBキーボード、MIDIインターフェース、USB to CVモジュールを含むスタジオ内のさまざまなMIDI機器を同時に接続してルーティングすることが可能になります。これにトラック間の内部MIDIルーティング機能、MIDI互換シンセサイザー、ドラムマシン、サウンドモジュールの包括的なMIDIルーティング、マルチトラック・レコーディング機能を組み合わせることで、MPCは制作の中心に据えることができます。

内蔵モニター・スピーカー

内蔵モニターは単なるスピーカーの追加ではありません。音楽の全範囲にわたってダイナミックなレスポンスを保ち、高域から低域まで正確に再生します。シャープなハイハットからパンチな808ドラム、ベースラインの重低音までMPC Live IIはビートメーカーと音楽を直接繋ぎます。

MPC Live IIの内蔵モニターはスタジオでのリファレンス・モニターとしての使用だけではなく、外出先でのヘッドホンを使わないリスニングや制作、コラボレーションにも最適です。

CV/GATEとWiFi/Bluetooth接続

MPC Live IIはポータブル性と高い接続性を両立しています。他の製品との相性も抜群です。8つの新しいCV/Gate出力端子 (TRS端子 x4) を搭載し、アナログ・モジュールをMPC Liveのセットアップに組み込むことが可能になりました。Wi-Fi及びBluetooth接続にも対応しており、MPCとAbleton Liveを同時に使用したワークフローも楽しめます。

バッテリー駆動

実用性の高いモバイル音楽制作は、外出先での長時間にわたるセッションを可能にする信頼性の高い電源なしには存在し得ません。連続稼働時間最大約5時間の充電式リチウムイオン・バッテリーは音楽制作に必要なすべての電力を供給、作業の場所を問いません。

16GBのサウンド・ライブラリー搭載

MPC Live IIにはF9 Audio の新しいライブラリーと新しいSonic Boomサウンドセットを含む、高品質なサンプルやループを収録した16GBのサウンドライブラリーが搭載されています。7インチ・マルチ・スクリーンと内蔵Wi-Fi接続を利用して数回のタップ操作でSpliceにダイレクトにアクセスすることも可能です。

MPC Live II ハードウェアの特徴

- PCを使わずにハード本体のみで動作するスタンドアローンMPC
- MPC 2.8ソフトウェアでネイティブに動作
- ステレオ・モニター・スピーカー内蔵
- バッテリー内蔵 – 連続稼働時間最大5時間
- 4系統TRS CV/Gate端子 (トータル8出力)

- ・ 7インチ高解像度マルチタッチ・ディスプレイ
- ・ Wi-Fi及びBluetooth対応
- ・ 16GBオンボードストレージ

MPC 2.8 ソフトウェアの機能強化点

- ・ 複数のMIDIまたはオーディオトラックが同時に録音できるMIDI Multi機能
- ・ クラス準拠のMIDI機器を接続可能なUSB MIDI入出力のサポート
- ・ MIDIレイヤリング機能
- ・ タイムコレクトのオン/オフ
- ・ Q-Linkオーバーレイ表示
- ・ パッドマップの編集
- ・ MPC One/MPC Live/MPC Live II/MPC Xで使用可能

Akai Professionalのシニア・プロダクト・マネージャー、ダン・ギルは述べています。「弊社はスタンドアローンで行なう包括的な音楽制作を追求しています。ワークフローや機能群を考慮した上で、クリエイティブな作業を手軽に行えるデバイスを作ることが目的です。ステレオ・モニターを搭載したMPC Live IIIは、プロデューサーやビートメーカーがインスピレーションを得るために必要なツールとなっています」

MPC Live IIIは、オープンプライス(税込想定売価 ¥138,000)です。
2020年5月28日に発売を予定しています。

MPC 2.8はMPC Live/MPC Live II/MPC X/MPC Oneユーザー全員に無償でダウンロードしていただけます。

MPC Live II及びMPC 2.8の詳細についてはakaipro.comをご覧ください

###

Akai Professionalについて

音楽制作機器メーカー [Akai Professional](https://akaipro.com) は音楽制作に携わる人々に向けた 創造的なテクノロジーの開発を行なっています。Akai Professionalは伝説的なMPCを開発、これにより新しいジャンルの音楽を生み出し、何世代にもわたり音楽制作者やパフォーマーに影響を与え続けてきました。Akai Professionalは [inMusic](https://inmusic.com) が擁する楽器ブランドの一つです。